
附属資料

第1次石岡市総合計画諮問書

石岡市諮問企第1号
平成18年2月24日

石岡市総合計画審議会会長 様

石岡市長 横 田 凱 夫

石岡市総合計画の策定について（諮問）

平成17年10月1日の石岡市・八郷町の合併によりスタートした新石岡市は、「市町村合併」という基本的な枠組みの変化に加えて、厳しい財政状況下、地方分権の進展、少子高齢化、高度情報化、防災といった、構造的な変革課題にも的確に対応していかなければなりません。

こうした時代背景を的確に捉えつつ、持続可能な、地域の持つ歴史や自然環境を生かした「活力と生きがいに満ちた協働によるまちづくり」を実現するために、石岡市総合計画審議会条例（平成17年石岡市条例第10号）第2条の規定に基づき、「石岡市総合計画」の策定について諮問します。

第1次石岡市総合計画答申書

総計画審第1号
平成19年1月26日

石岡市長 横田 凱夫 殿

石岡市総合計画審議会
会長 大和田 達郎

第1次石岡市総合計画の策定について（答申）

平成18年2月24日付け石岡市諮問第1号で諮問のあった、このことについて慎重に審議した結果、別冊のとおり答申いたします。

今回の総合計画についての審議は、人口減少社会を迎えるなかで、いかにして都市の活力の維持・向上を目指しながら当市の将来像を描いていくかが大きな課題であり、そのためには現人口の維持は不可欠であるとの共通認識のもと、10年後の将来目標人口を実質的な約5千人増となる8万2千人といたしました。

さらに基本理念としては、筑波山や霞ヶ浦に代表される本市の自然資源や先人達が守り育ててきた歴史資源を大切にしながら、市民が行政等と適切に役割分担を行っていく“協働によるまちづくり”を掲げており、市民一人ひとりがやすらぎと生きがいをもって生活できる、潤いと温かみのあるまちづくりを目指しております。

また策定に当たっては、市民意向に重点を置きつつ、持続可能な財政を確立しながら、市民のまちづくりに対する満足度を高めていくことを目標とし、その達成を実現するための仕組みとして行政評価の適切な実行を求めています。

最後に、少子・高齢化が深刻さを増すなか、当市のまちづくりを推進するにあたり、様々な社会情勢や地域環境の急激な変化に対して、柔軟な視点で積極的な対応を図られるよう要望いたします。

石岡市総合計画審議会委員名簿

区 分	氏 名	備 考
学識経験者	濱 雄太郎	
	押 見 誠	
	久保田 時 治	
市議会議員	池 田 正 文	
	菱 沼 和 幸	
	徳 増 千 尋	
	岡 崎 忠	
	谷 島 博 久	
各種団体	会長 大和田 達 郎	石岡商工会議所
	佐々木 明	八郷商工会
	窪 谷 功	石岡市自治会連合会
	副会長 鯉 淵 徳 松	八郷地区区長連合会
	櫻 井 洋 子	ひたち野農業協同組合
	石 井 し げ	やさと農業協同組合
	浅 野 洋 海	石岡市在宅介護連絡調整会議
一般市民	平 野 忠 夫	
	遠 藤 靖 男	
	本 多 陽 子	
	恒 廣 登志子	
	枝 幸 江	

第1次石岡市総合計画策定経過

年月	総合計画審議会	策定委員会	市民ワークショップ・その他
平成17年12月		【22日;第1回】 ・第1次石岡市総合計画の策定について	
平成18年2月	【24日;第1回】 ・諮問 ・第1次石岡市総合計画の策定について ・市民アンケートの実施について ・市民ワークショップの実施について	【9日;第2回】 ・市民アンケートの実施について ・市民ワークショップの実施について 【28日;第3回】 ・第1部 総論について	
3月	【29日;第2回】 ・総合計画と新市建設計画の関係について ・第1部 総論について		・市民アンケート
4月	【27日;第3回】 ・第1部 総論について ・市民アンケート中間報告 ・基本構想について	【7日;第4回】 ・第1部 総論について ・市民アンケート中間報告 ・基本構想について	
5月	【26日;第4回】 ・市民アンケート結果報告 ・将来人口について	【7日;第5回】 ・市民アンケート結果報告 ・基本構想について	・市民ワークショップ(第1回)
6月	【27日;第5回】 ・基本構想について ・パブリックコメントの実施について ・市民ワークショップ活動報告	【2日;第6回】 ・将来人口について ・基本構想について ・土地利用構想について	・市民ワークショップ(第2回) ・市民ワークショップ(第3回)
7月	【27日;第6回】 ・パブリックコメント結果報告 ・基本構想について ・基本計画策定方針について ・市民ワークショップ活動報告	【6日;第7回】 ・基本構想について ・基本計画策定方針について ・市民ワークショップ活動報告 【25日;第8回】 ・パブリックコメント結果報告 ・基本構想について ・市民ワークショップ活動報告	・パブリックコメント(基本構想)
8月	【28日;第7回】 ・基本構想(素案)について ・基本計画(1章、2章)について	【21日;第9回】 ・基本構想(素案)について ・基本計画(1章、2章)について	
9月		【22日;第10回】 ・基本計画(1章、2章)について ・基本計画(3章、4章)について	
10月	【2日;第8回】 ・基本計画(1章、2章)について ・基本計画(3章、4章)について 【17日;第9回】 ・基本計画(3章、4章)について ・基本計画(5章、6章)について	【6日;第11回】 ・基本計画(3章、4章)について ・基本計画(5章、6章)について 【24日;第12回】 ・基本計画(5章、6章)について ・基本計画(7章、8章)について	
11月	【2日;第10回】 ・基本計画(5章、6章)について ・基本計画(7章、8章)について	【21日;第13回】 ・基本計画(7章、8章)について ・第4部 魅力あるまちづくりに向けて ・パブリックコメントの実施について	
12月	【1日;第11回】 ・基本計画(7章、8章)について ・第4部 魅力あるまちづくりに向けて ・パブリックコメントの実施について		・パブリックコメント(全体)
平成19年1月	【10日;第12回】 ・第4部 魅力あるまちづくりに向けて ・パブリックコメント結果報告 【26日;第13回】 ・第4部 魅力あるまちづくりに向けて ・答申	【9日;第14回】 ・第4部 魅力あるまちづくりに向けて ・パブリックコメント結果報告 【17日;第15回】 ・第4部 魅力あるまちづくりに向けて	

市民ワークショップ活動報告

1. 活動概要

第1回 平成18年5月20日(土)	<input type="checkbox"/> 開講式 趣旨・スケジュール説明 講話 市民アンケート結果報告 <input type="checkbox"/> タウンウォッチング 舟塚山古墳→まち蔵藍→常陸風土記の丘→フラワーパーク→峰寺山西光院
第2回 平成18年6月17日(土)	<input type="checkbox"/> お宝マップの作成 宿題(石岡市のお宝(魅力・長所)の抽出)の発表 お宝の分類・整理
第3回 平成18年6月25日(日)	<input type="checkbox"/> 地域創造プロジェクトの検討 宿題(お宝を活用した長所を伸ばす“地域創造プロジェクト”の検討)の発表 プロジェクトのテーマ・具体的取り組み・役割分担等の検討

2. 参加者名簿(◎リーダー、○サブリーダー)

【A班】

◎川俣 佐代子	伊藤 登美子	稲田 友美	岡崎 賢司
小野 カズ子	生田目 喜代		

【B班】

◎田上 シズ子	○鈴木 俊勝	金澤 順子	佐竹 良夫
杉本 美江	土棚 光夫		

※オブザーバー参加:本多陽子

3. 活動結果(提案の概要)

【A班】

■石岡市のお宝

お宝の分類	お宝要素
歴史	板敷山大覚寺庭園、善光寺楼門、長楽寺の天狗、常陸風土記の丘、北向観音堂、舟塚山古墳、総社・国分寺・国分尼寺・東耀寺などの石岡市街地の歴史資源
自然	ふくろう・ムササビなどの貴重種、姫春蟬の生息地、山から望む風景と風、佐久の大杉、ゆりの郷、キャンプ場、山すその溪流や小川、中小の山々を含む風景、観光果樹園、常陸風土記の丘
産業	手作りハム(真家弥太郎・山本いさお)、石岡商店街、柿岡商店街、石岡そだち(JA直売所のブランド)、いしおか浪漫(土産品統一ブランド)、杉線香、ゆりの郷
人	こんこんギャラリー、トキエ山田(旧石岡在住の芸術家)、いしおか子ども劇場、高齢者(市内全域)、伝統的な食べ物(市内の旧家で作られている漬物など)、農業・農家、石岡ハーモニーネット
遊び	スカイスポーツ、ゆりの郷、キャンプ場、山すその溪流や小川、観光果樹園、常陸風土記の丘、柏原池公園、いしおか子ども劇場、サイクリング道路、周遊バス、花マップ・観光マップ
その他	一人暮らしのお年寄りへの訪問(旧八郷町の配食サービス)

■提案プロジェクト

名 称	みんなで楽しむ自然体験プロジェクト ～みんなでまったり・みんなで田舎と伝統体験・自然系スポーツ体験～
取 組 み	<p>A. みんなでまったり:自然の風景、風、小川、動植物などに親しめるような環境整備 B. みんなで田舎と伝統体験:自然や伝統文化に親しむ体験プログラムの整備 C. 自然系スポーツ体験:スカイスports等の体験プログラムの整備</p> <p>【プログラムの整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民による体験プログラムの立案 ・ユニバーサル型自然体験プログラムの整備 ・質の高いイベントの開催 <p>【施設等の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩道や休憩所の整備 ・体験センター(拠点)の整備 <p>【人材育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民ボランティアの育成
目 標	<p>みんなが楽しめる自然体験型観光地の形成 (みんなが楽しめる＝ユニバーサル観光に対応した)</p>
役 割	<p>市民(マンパワーの提供) 市民全体でのおもてなし、施設の維持・管理・運営、ボランティア人材のマルチ化(観光案内もできるヘルパーさんなど)、体験プログラムのアイデア提供・運営</p> <p>行政(ノウハウと資金提供) コンサルタント派遣、施設整備等に係る資金提供、民間団体等に対する債務保証、市民と行政の相談・協議の場づくり</p>

名 称	まちの魅力再発見プロジェクト
取 組 み	<p>【まちの魅力調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちの資源の再調査、まちの魅力度の総合評価(市民と来訪者の評価) ・昔話の発掘 ・おまつりなど既存のお宝の見直し <p>【施設等の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・散策ルートの整備、歩道や休憩所・案内板の整備 ・観光案内所の活用 <p>【運営体制の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・案内ボランティア、清掃ボランティア、読み聞かせボランティア
目 標	<p>市民協働型の観光地としての認知度アップ</p>
役 割	<p>市民(マンパワーの提供) ボランティアとしての参画、市民全体でのおもてなし、市民による魅力度評価</p> <p>行政(ノウハウと資金提供) コンサルタント派遣、施設整備等に係る資金提供、各種情報の提供</p>

名 称	市民協働のしくみづくりプロジェクト
取 組 み	<p>市内の人的資源を有効に活用していくためのプロジェクト</p> <p>【調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民団体の実態調査、個人で活動している人などの人材発掘 <p>【育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材の育成、団体等への支援、コーディネータの育成 <p>【場づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民情報ネットワークづくり、市民交流サロンの整備、ピア(仲間)カウンセリング ・各種ワークショップの開催

	【制度づくり】 <ul style="list-style-type: none"> ・市民参加のまちづくり条例 ・すべての子どもの権利条例 ・介助員制度、通学・通所・通院に対する支援(全ての子どもの機会保障) ・一人暮らしの高齢者等に対する支援の充実(ボランティア活動の充実)
目 標	市民参加のまちづくり条例の制定と市民協働都市宣言
役 割	市民(マンパワーの提供) ボランティアとしての参画、市民全体での共助精神 行政(ノウハウと資金提供) コンサルタント派遣、施設整備等に係る資金提供、各種情報の提供、ワークショップの開催、条例の制定

【B班】

■石岡市のお宝

お宝の分類	お宝要素
歴史	常春寺、高浜の史跡、舟塚山古墳、市街地の史跡・歴史的建造物、風土記の丘、菖蒲沢の薬師堂、峰寺山西光院、ロケ地(長楽寺薬師堂)、板敷山大覚寺
自然	山崎の森、高浜入り、国府公園、フラワーパーク、鳴滝・山桜、サイクリングロード、桜の名所
伝統	茅葺き民家、杉線香(水車小屋)、伝統技術(獅子頭、能面、弓矢、酒造り 等)
体験	グリーンツーリズム(農業体験、森林体験、陶芸体験、スカイスポーツ)
ボランティア	歴史ボランティア、福祉ボランティア、読み聞かせボランティア
その他	まちかど情報センター・図書館、直売所、柏原工業団地、ダチョウ王国、ギター文化館、やさと温泉ゆりの郷、国民宿舎つくばね、オートキャンプ場

■提案プロジェクト

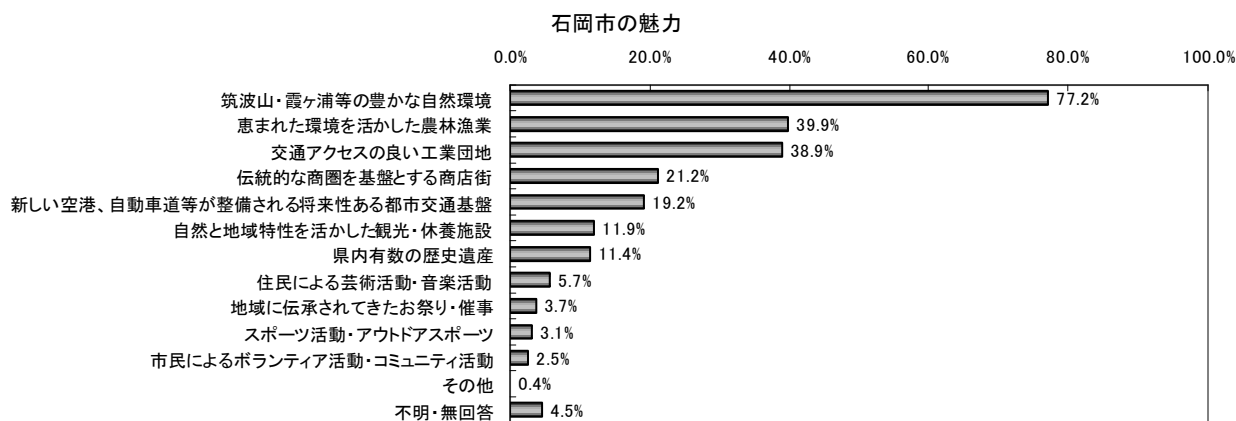
名 称	ぶらり石岡“あっ”とツアー ～五感をくすぐる自然と歴史のまちづくり～
取 組 み	A. おもてなしプロジェクト A-1 観光案内の充実(案内板の設置、観光MAPの作成 等) A-2 観光ルートづくり(テーマ別コース設定、ツアーバスの導入 等) A-3 おもてなし施設整備(トイレ・休憩施設、お土産市場 等) A-4 おもてなし人材の育成(もてなしボランティア 等) B. 体験プロジェクト B-1 自分の足で歩く環境整備(散策ルート整備、レンタサイクル導入 等) B-2 グリーンツーリズム(里山体験、農山村体験 等) B-3 おまつり体験((市外の人を対象とした)おまつりファンクラブの組成 等) C. 学びプロジェクト C-1 歴史学習(遠足・修学旅行・宿泊学習の誘致 等) C-2 学ぶ場の整備(風土記の丘での茅葺き伝承環境整備、史料館の整備、体験学習の場づくり) C-3 石岡の再発見(観光資源・歴史資源の再発見) (※C-1、C-2は来訪者向け、C-3は市民向け)
目 標	ア)またきたい石岡(交流人口の増加(リピーターの確保)) イ)いつまでも住みたい石岡(地場産業の活性化、自然を楽しむ・歴史を学ぶ・暮らしを楽しむ市民づくり 等)
役 割	市民 観光案内情報の整理(観光 MAP 案・観光案内板案づくり 等)、散策ルートの清掃目的別グループづくり 等 行政 交流施設(トイレ・休憩所、お土産市場等)の整備、PR、プロジェクト実施支援体制づくり

名 称	人を育てるまちづくり
取 組 み	<p>A. 協働の仕組みづくり 市民参加条例の制定、計画策定段階からの市民参加の促進 等</p> <p>B. 人材の育成・活用 人材バンク創設、人材育成機関の設置、まちづくりセミナーの開催 等</p> <p>C. 市民のまちづくり組織の充実 市民会議の機能充実、NPO団体等での市民活動窓口の設置、仲間・グループの育成 等</p> <p>D. 活カづくり 若者定着に向けた支援、起業の促進 等</p>
目 標	<p>ア) 人とまちの活性化</p> <p>イ) 市民の意識啓発(「地域のために」という意識の醸成と生きがいづくり)</p>
役 割	<p>市民 情報の共有(市民意識調査、ミニコミ誌の作成等)、行政等への意見・提案の実施、まちづくり団体の育成と活動の実践 等</p> <p>行政 情報の公開、市民参加のための窓口設置、市民債の活用、地域の取り組みのPR</p>

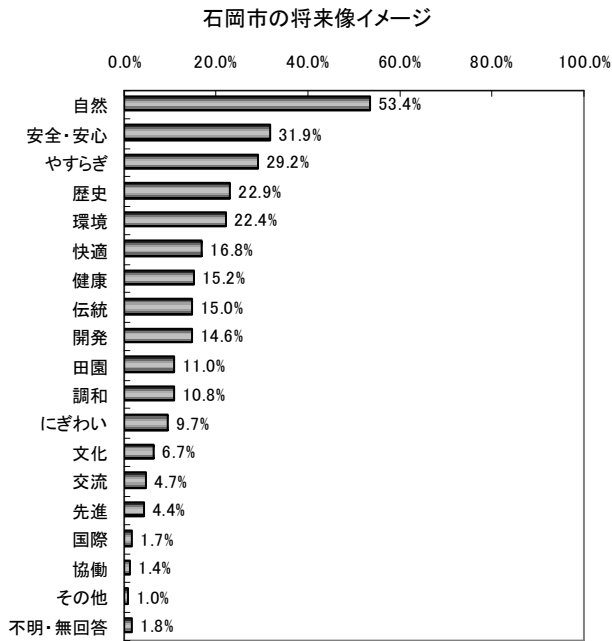
市民アンケート

○調査の概要											
<p>1.調査の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> 調査対象:石岡市内に居住する18歳以上の男女4,000人 ※住民基本台帳データから、以下に記す地区区分ごとに無作為抽出 調査地域:石岡市全域 地区区分:市内8中学校区により区分 調査方法:調査用紙郵送配布・郵送回収 調査期間:平成18年3月3日～平成18年3月17日 <p>2.調査項目</p> <ul style="list-style-type: none"> 石岡市の魅力などについて 石岡市の行政サービスについて 石岡市の今後の行政運営について 地域活動や住民参加について <p>3.回収結果</p> <ul style="list-style-type: none"> 発送数 :4,000人 回収数 :1,337人 回収率 :33.4% 	<p>(注意)</p> <p>●略号</p> <p><u>SA(Single Answer)</u> 選択肢から回答を1つだけ答える設問(構成比の合計値は100%)</p> <p><u>MA(Multiple Answer)</u> 選択肢から回答を複数答える設問(構成比の合計値は100%を超える)</p> <p>●集計</p> <p><u>単純集計</u> 1つの設問について、全体としての集計結果を示す。</p> <p><u>満足度・重要度集計</u> 満足度及び重要度の得点については、回答に応じ下記の得点を配点し、回答者全体から無回答の数を除いた有効回答数により平均したものを示している。</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>☆満足または重要</td><td>… 5</td></tr> <tr><td>☆やや満足またはやや重要</td><td>… 4</td></tr> <tr><td>☆どちらともいえない</td><td>… 3</td></tr> <tr><td>☆やや不満またはあまり重要でない</td><td>… 2</td></tr> <tr><td>☆不満または重要でない</td><td>… 1</td></tr> </table> <p>●桁数 表及びグラフ等のパーセンテージは小数点第2位以下を四捨五入して表示している。</p>	☆満足または重要	… 5	☆やや満足またはやや重要	… 4	☆どちらともいえない	… 3	☆やや不満またはあまり重要でない	… 2	☆不満または重要でない	… 1
☆満足または重要	… 5										
☆やや満足またはやや重要	… 4										
☆どちらともいえない	… 3										
☆やや不満またはあまり重要でない	… 2										
☆不満または重要でない	… 1										

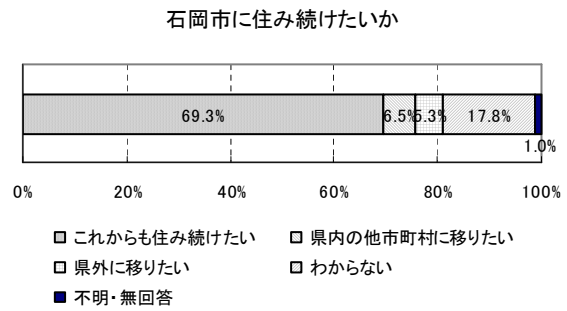
○あなたは、石岡市が誇れる魅力は何だと思いますか。(MA)



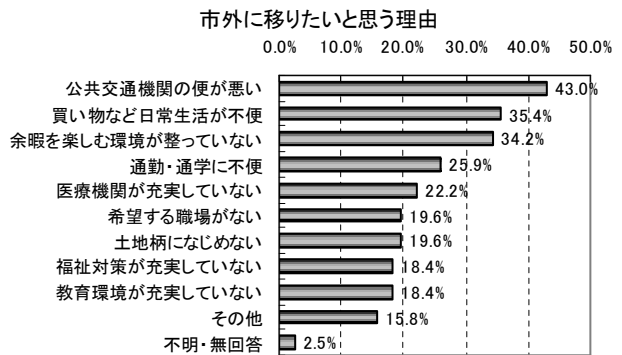
○あなたが望む石岡市の将来像をことばで表すとどれになりますか。(MA)



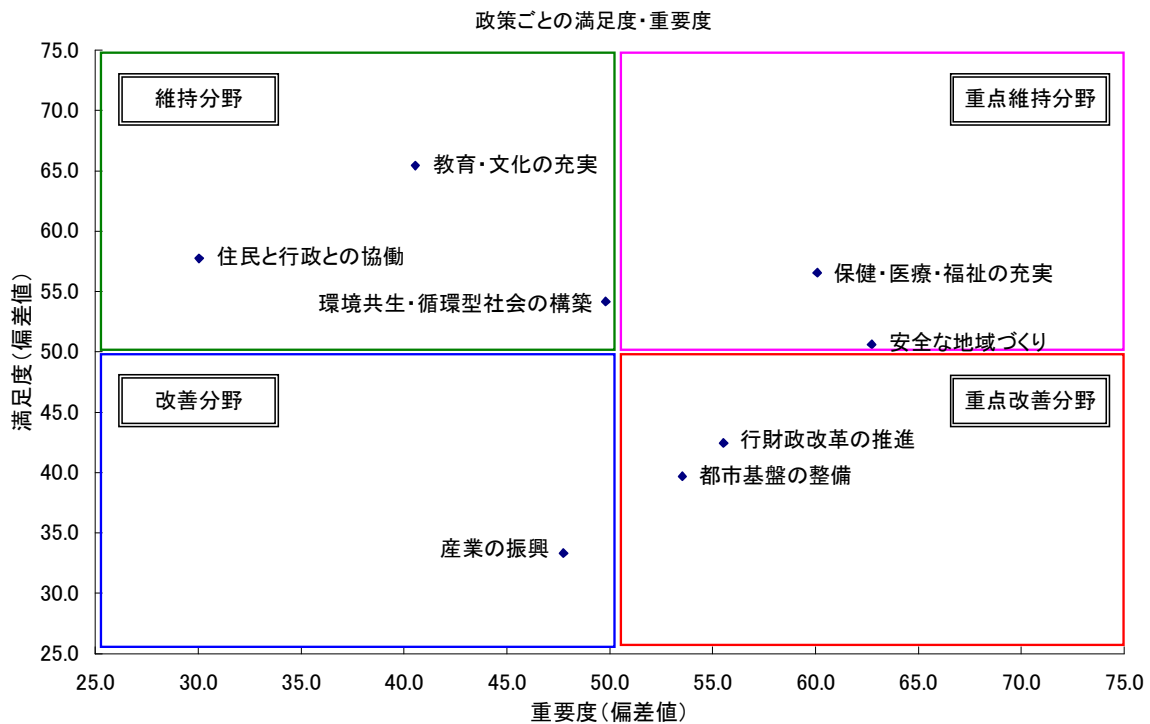
○あなたは、これからの石岡市に住み続けたいと思いますか。(SA)

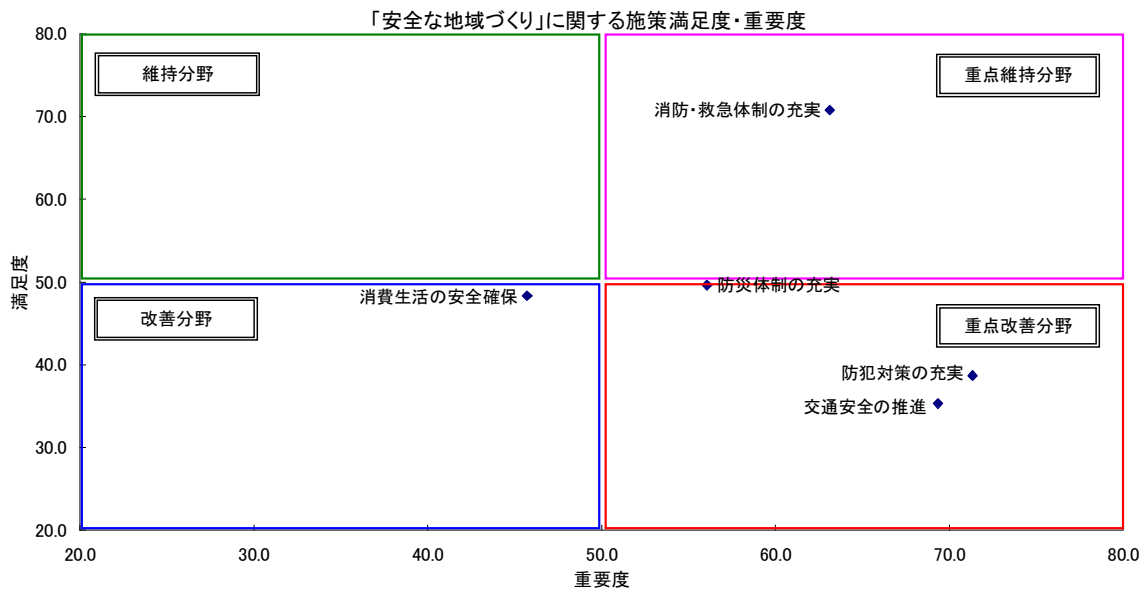
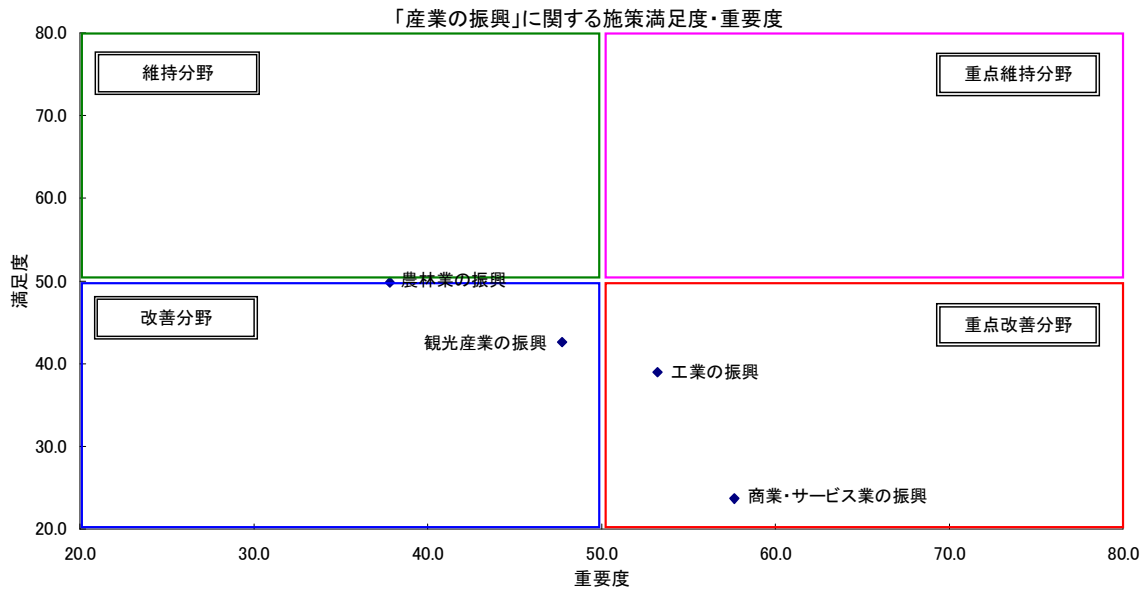
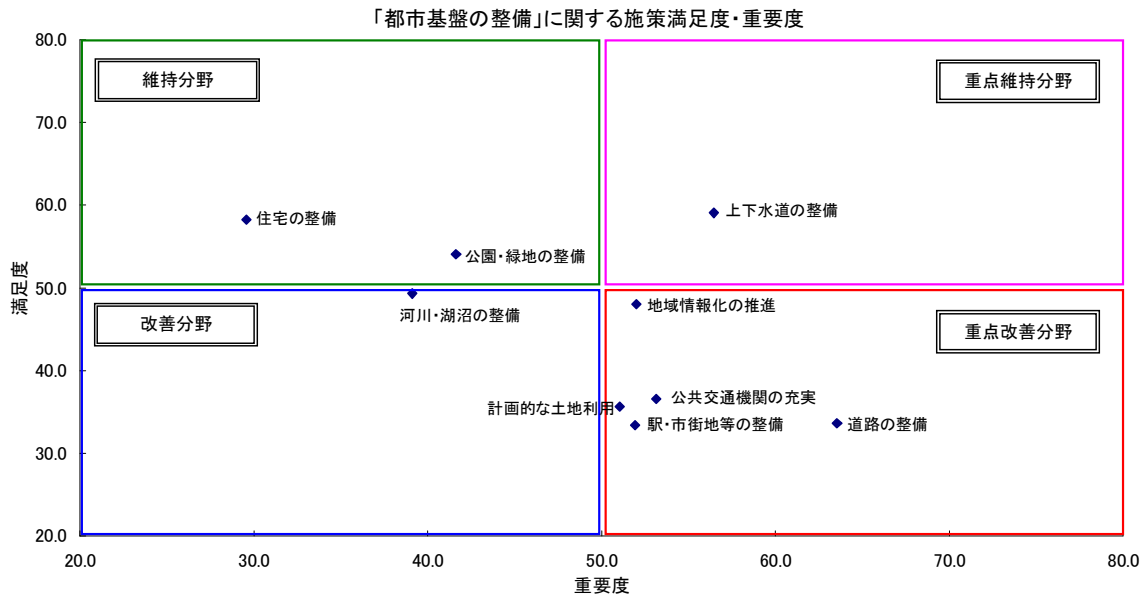


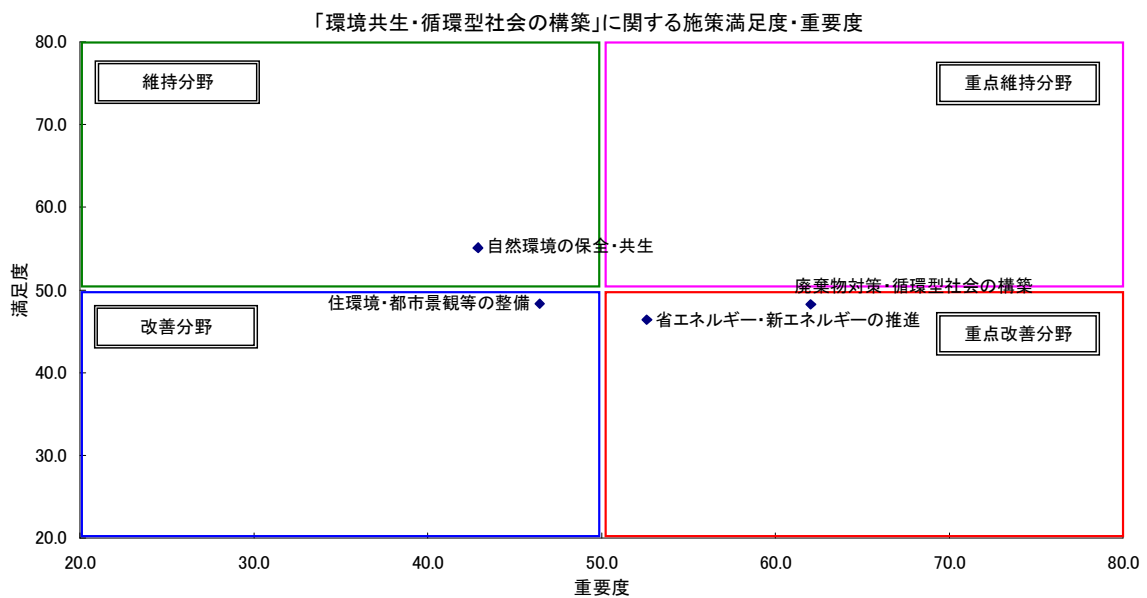
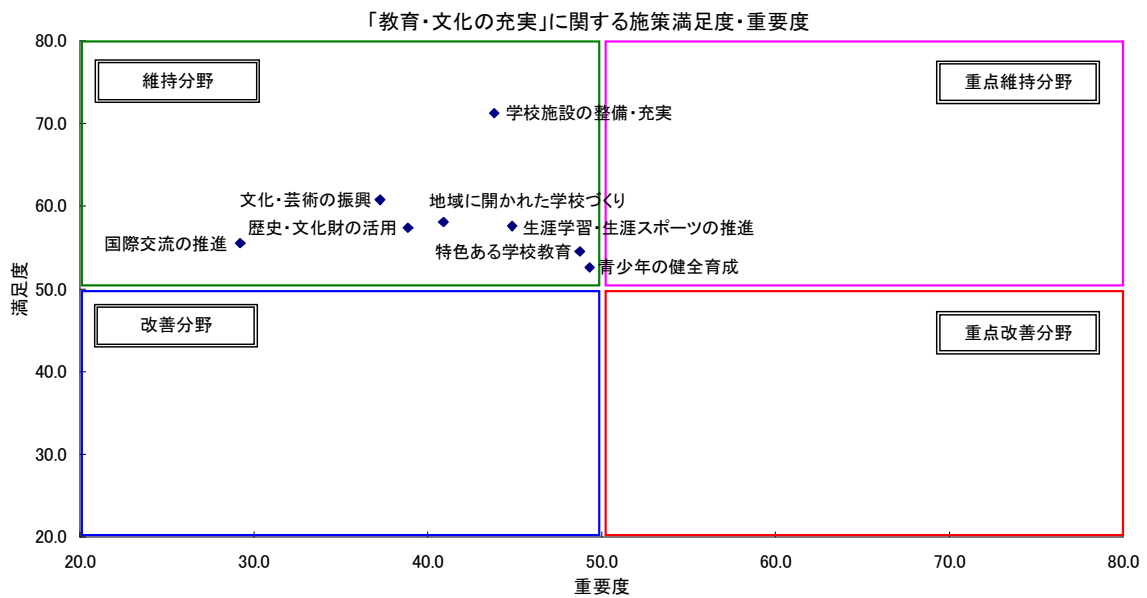
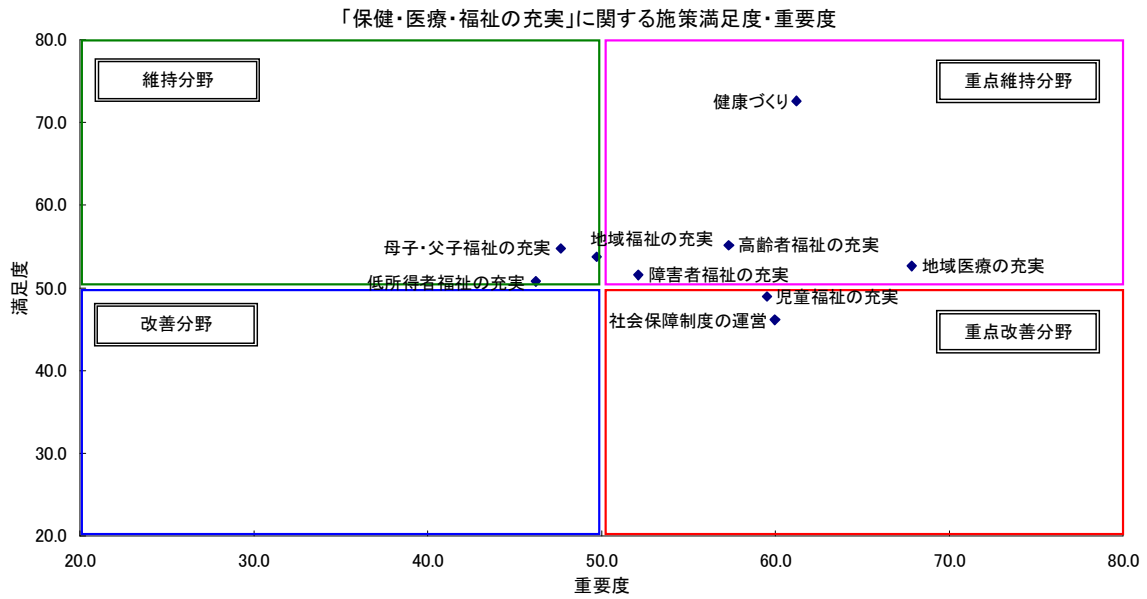
○あなたが市外に移りたいと思う理由は何ですか。(MA)

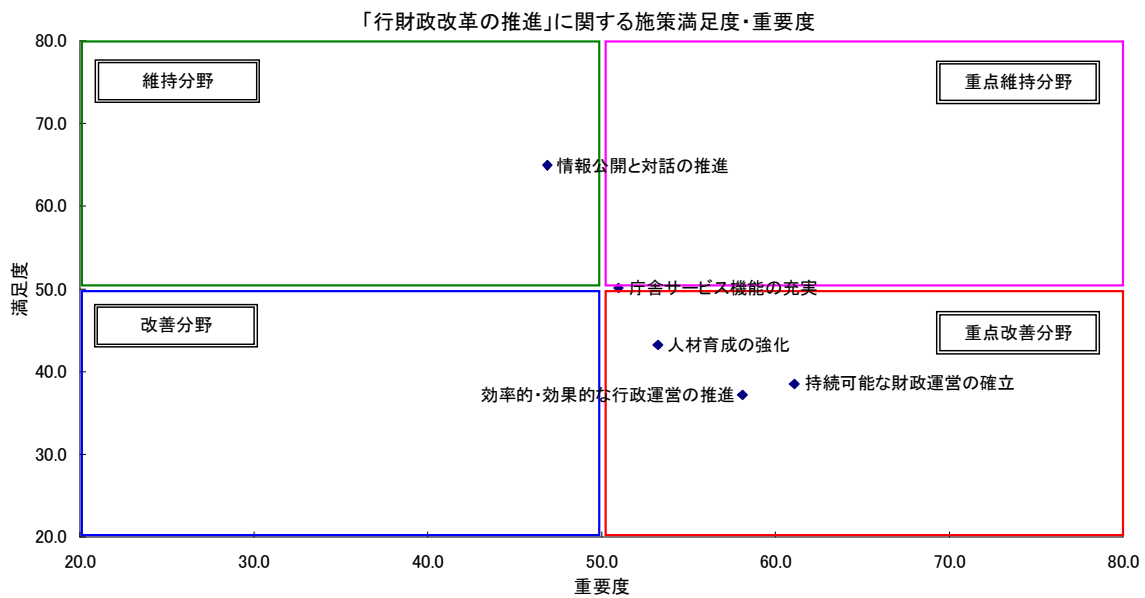
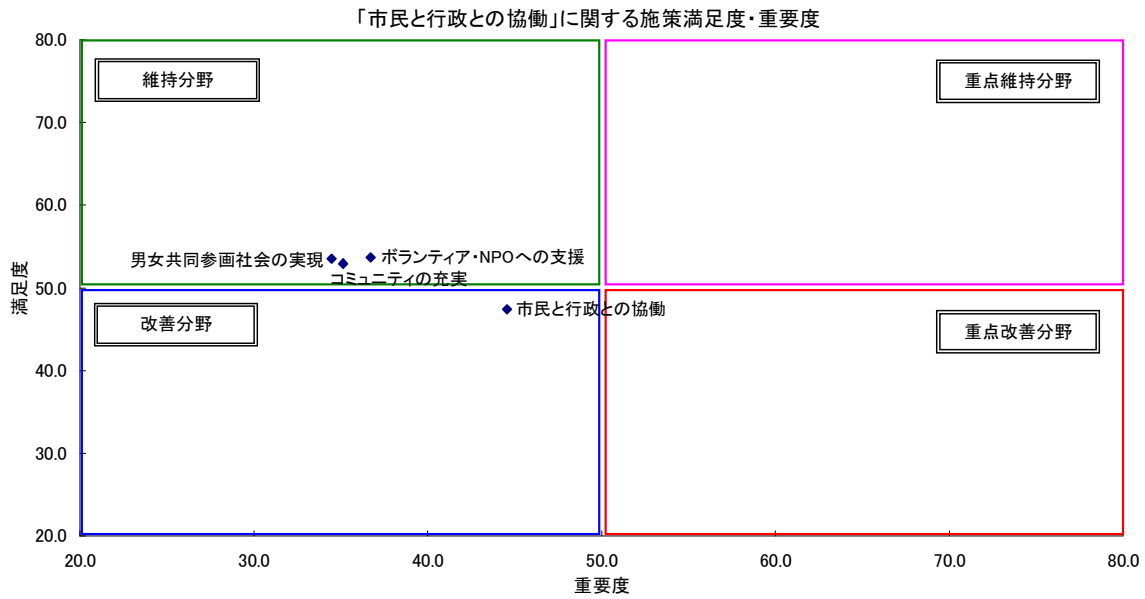


○あなたが石岡市で生活するにあたって日頃感じている「満足度」と「重要度」を5点満点で評価してください。(SA)





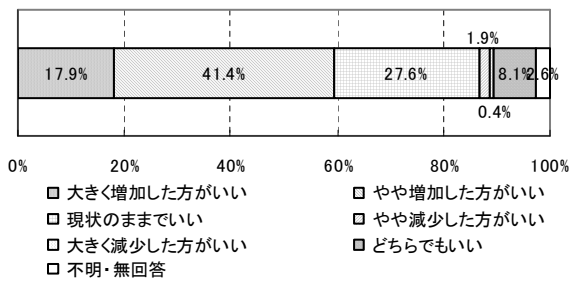




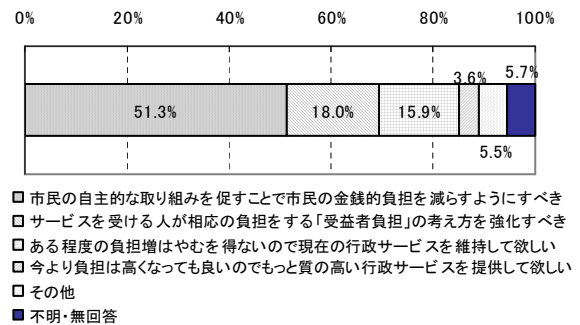
○あなたは、これからの市の人口はどうあるべきだと思いますか。(SA)

○厳しい財政運営の中で、あなたは、今後の行政サービスのあり方についてどのようにお考えですか。(SA)

市の人口はどうあるべきか

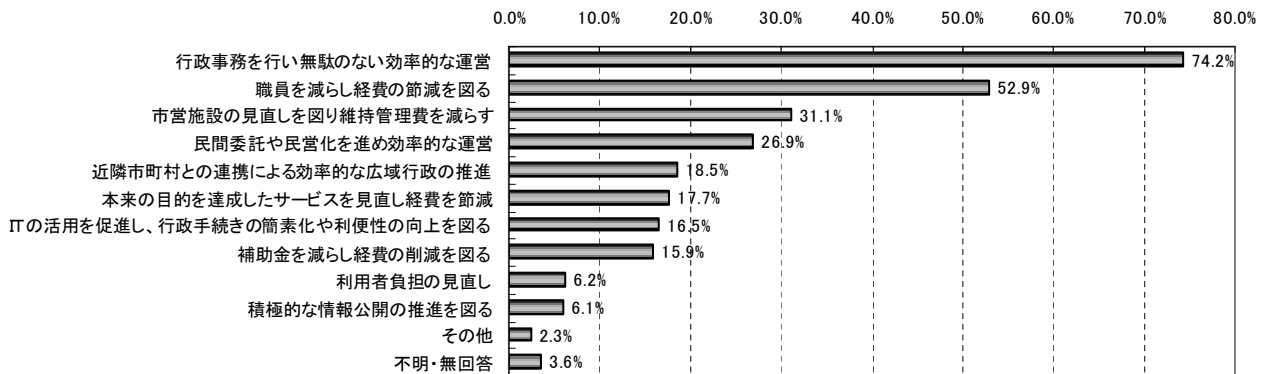


今後の行政サービスのあり方



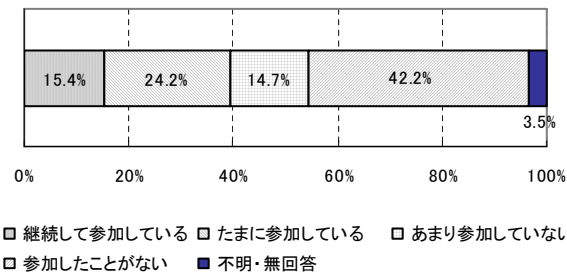
○行政改革を進めるにあたって、あなたは、特にどのような取り組みに力を入れていくべきだと思いますか。(MA)

行政改革に力を入れていくべき取り組み



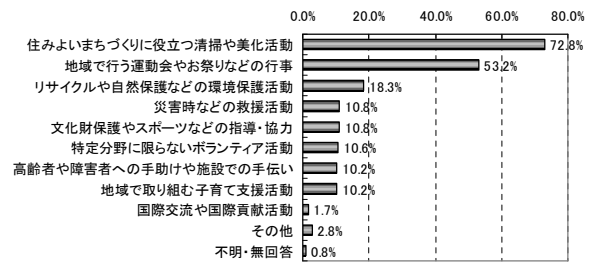
○あなたは、ボランティア活動や奉仕活動に参加されていますか。(SA)

ボランティア活動・奉仕活動の参加有無



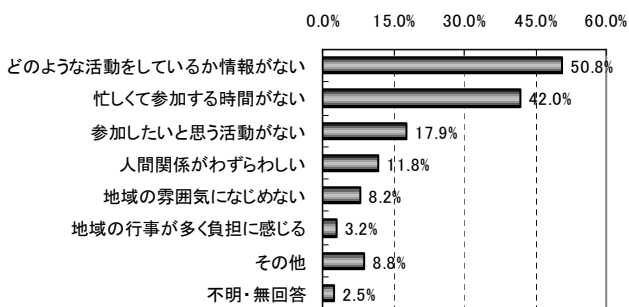
○あなたが参加している活動は何ですか。(MA)

参加している活動



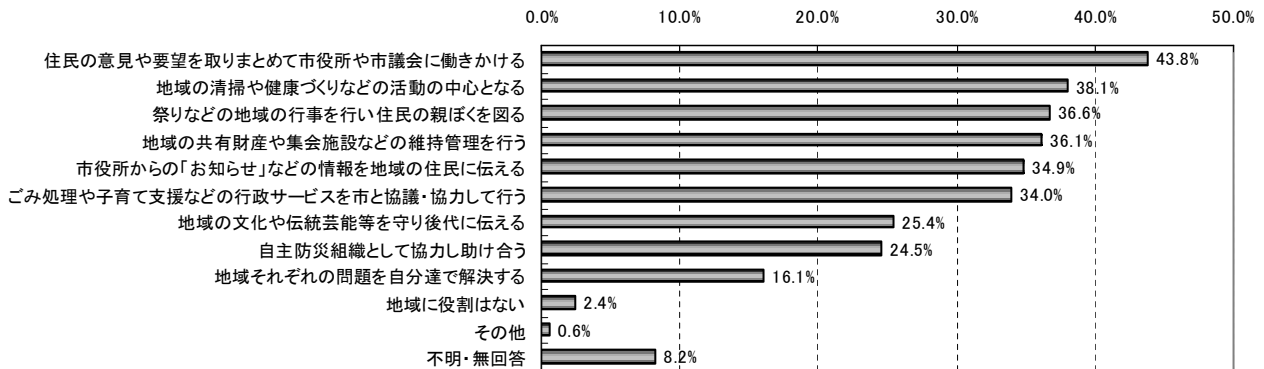
○あなたが参加しない理由は何ですか。(MA)

参加しない理由



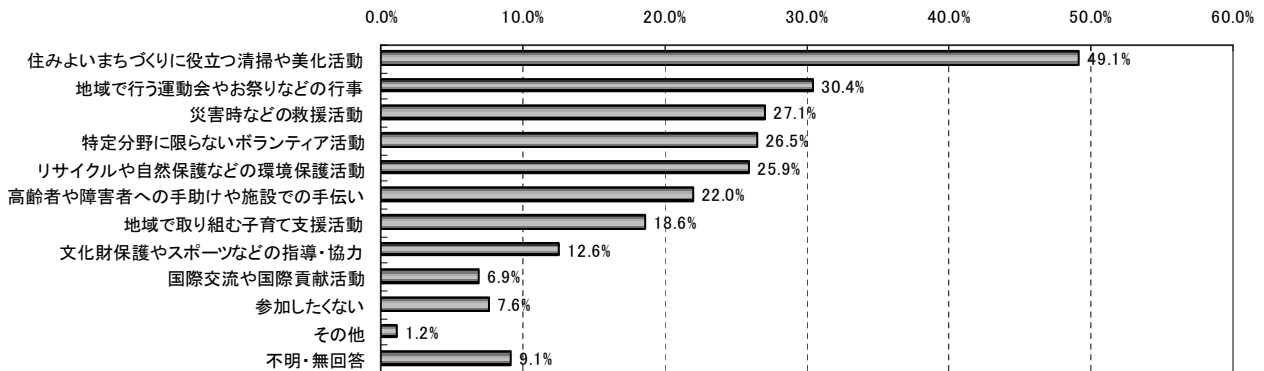
○あなたは、地域(区や自治会等)の役割をどのように考えますか。(MA)

地域(区や自治会等)の役割



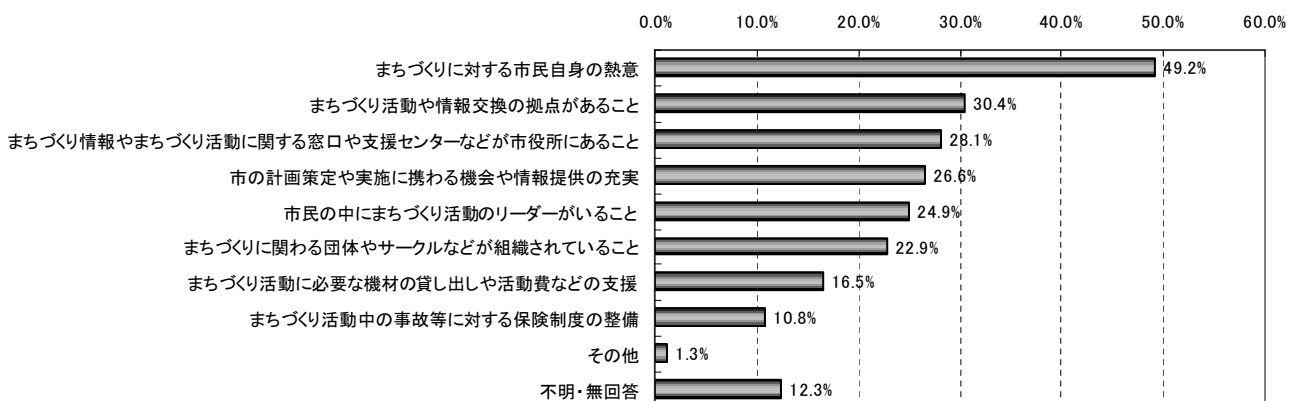
○あなたは、どのような活動に参加したい(これからも続けたい)ですか。(MA)

どのような活動に参加したい(これからも続けたい)か

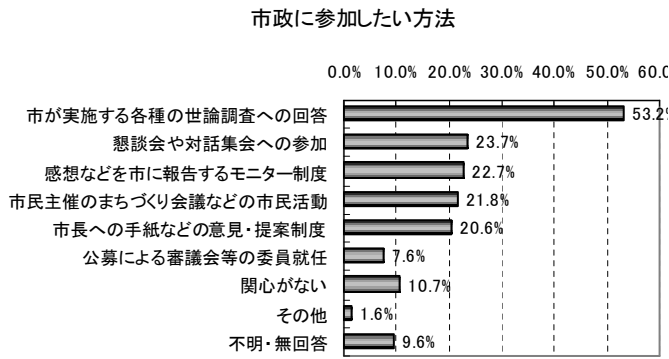


○あなたは、市民がまちづくりに参加するためには何が必要だと思いますか。(MA)

市民がまちづくりに参加するために何が必要か



○あなたは、どのような方法で市政に参加したいと思いますか。(MA)



○あなたは、合併により、日常生活の中で変わったことはありますか。(SA)

合併により日常生活の中で変わったことがあるか
(住所変更以外)

